

京都府立堂本印象美術館ロビーコンサート

NUJUNGGAK SEMI

ヌンガ・スミ

紡ぎ繋がる 音・時・空間

2016.

12.25(日)

13:30/14:30

場所:美術館1階ロビー

料金:無料(要入館券)

演奏: インドネシア伝統芸能団 HANA★JOSS (ハナジョス)



2002年~インドネシアで発足。王宮、ラジオ局等での定期演奏の他、村々での祭事をめぐる。2005年~日本を拠点に活動を開始。インドネシアの伝統芸能であるガムラン、舞踊、影絵芝居ワヤン、獅子舞等、多様な芸能を紹介するステージやワークショップの他、ガムラン、舞踊の教室を通じてインドネシア芸能の魅力を伝えていく。日本とインドネシアの文化的架け橋となるべく日本全国で数多くの公演をこなす。

ローフィット・イブラヒム

中部ジャワ、ジョグジャカルタ出身。ジョグジャカルタ州パクアラマン王宮の演奏家として活躍後2005年来日。公演活動の他、ガムラン、ワヤンの普及活動で全国をめぐる。

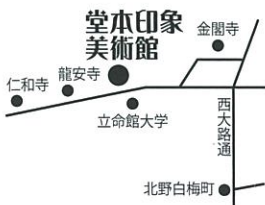
佐々木 宏実

ジョグジャカルタ芸大にてガムランを学ぶ。帰国後は演奏活動やワークショップに加えて、インドネシア料理講座やインドネシア語講座など、インドネシアの魅力的な文化・芸能を伝える。



インドネシア伝統楽器 ガムラン (Gamelan)

インドネシアの各地で発達している伝統的な打楽器を中心とした楽器群、またその楽器で演奏される音楽そのものをいう。ガムル(たたく、つかむ)という言葉が元になっていると考えられている。打楽器の素材にはいくつかあり、青銅、竹、銅、鉄などで作られるガムランがある。中部ジャワのガムランとよばれるものは青銅製の打楽器群であることが多く、打楽器に加えて、竹の縦笛スリン、両面に皮をはった太鼓クンダン、木琴ガンパン、弦楽器のルバブやシトゥル、さらに合唱や独唱などの歌声も入れば、まさにアジアのオーケストラとも呼べる大編成の音楽である。



会場: 京都府立堂本印象美術館

〒603-8355 京都市北区平野上柳町26-3 TEL.075-463-0007 FAX.075-465-3099
URL <http://insho-domoto.com> Facebook <http://www.facebook.com/InshoDomoto> 市バス「立命館大学前」徒歩1分

堂本印象生誕125年

「INSHO EXPOSITION—天才!! 印象ワールド—」12月25日(日)まで開催中
日本画家・堂本印象にこんな世界があったのか!?